

報道関係各位

件 名 「飯能市鳥獣被害対策隊」任命式について (4/18)

## 1 概要

増え続ける鳥獣被害に対し、対策の基本となる①個体数を減少させる「捕獲」、②鳥獣を寄せ付けない「環境整備（生息環境管理）」、③被害を防ぐ「防除」の3つの取組を柱として、市民や関係者と連携・協力して対策を推進し、鳥獣被害に強い地域づくりを実現するため、市職員による「飯能市鳥獣被害対策隊」を結成し、大久保勝飯能市長から隊員に任命書を交付する任命式を行いました。

## 2 任命式の詳細

- (1) 期 日 平成29年4月18日（火） 午前9時から  
飯能市役所 本庁舎別館会議室
- (2) 内 容 (1) 市長訓示  
(2) 任命書交付  
(3) 決意表明（隊員代表 今西 規雄）
- (3) 任命書が交付される職員 74人（男性66人・女性8人）
- (4) 大久保飯能市長の訓示の概要  
大勢の市職員が自ら鳥獣被害に立ち上がってくれたことは、飯能市政に対する職員の熱い思いや取組を物語っています。  
鳥獣被害に負けるような飯能市であってはなりません。この地域を、そして飯能市民を守るという気持ちが皆さんの今の顔に表れています。被害地域に出向くだけでなく、地域の皆さんに温かみを届けていただき、鳥獣被害に強い飯能市を創っていただきたい。
- (5) 隊員代表決意表明の概要  
ただ今、大久保市長の熱い思いを聞き、任命書を直接交付していただき、改めて身の引き締まる思いでいっぱいです。

自らの意思で隊員を希望した志のある飯能市鳥獣被害対策隊員74名を代表いたしまして、決意表明をさせていただきます。

市内で年々増加しております鳥獣被害を減少させることは、市民の切実な願いであります。この切実な願いに対しまして、我々隊員、市職員が一致団結して、オール飯能市役所体制で対策に取り組んでまいります。

まずは、隊員が現場に出向き、状況を把握し、地域の皆さんと一緒に汗をかくことで、被害を減少させ、鳥獣被害に強い地域づくりの実現に向け、隊員全員が取り組むことを表明いたします。

### 3 活動地区

山間5地区（南高麗、名栗、原市場、吾野、東吾野）

### 4 主な活動内容

- (1) 地域住民が被害にあった場合、地域の実情に沿って情報収集を行い、農林課や地区行政センターとの情報共有化を図り、対策につなげます。
- (2) 希望者は狩猟免許を取得し、捕獲指導者の下、実際に捕獲等を行います。
- (3) 電気柵の設置の支援など、市民の自己防衛のための対策を普及・支援します。
- (4) 野生鳥獣を寄せ付けないための環境整備（草刈り等による緩衝帯づくり）などの活動を推進します。
- (5) その他、パチンコによるサルの追い払いなど、地域の被害の実情に沿った対策活動を行います。



担当者	農林課農務担当課長 木崎
連絡先	TEL042-973-2122